

国立市教育委員会指定 コミュニティ・スクール

国立市立国立第三中学校

令和6年7月10日

第2号

学校運営協議会だより

学校運営協議会

令和6年度 第2回運営協議会を開催しましたので、議事の概要を報告します。

開催日時：令和6年7月10日（水） 15：30～18：00
会場：国立第三中学校 第一会議室
出席者：堀江馨（会長）、近藤陽子（副会長）、山口茂（校長）
野中英美、内藤薫、加藤祥子、菊田愛恵、伊藤礼子

地域学校協働活動推進員：野中英美

司会：堀江馨（会長） 記録：武内陽子（副校長）

《主な協議内容》

- 教育活動、学校評価報告書（各分掌・各学年の取組）について
- 地域学校協働活動推進員の1学期の活動状況について

《主な意見》

■教員の働き方改革について

- ・教員の働き方改革はできるのだろうか。
- ・先生たちは日々頑張っている、向き合って懸命に対応している、本当に感謝の思い。
- ・働き方改革は、教員だけが改革しようと学校だけが頑張っても難しい。家庭も生徒も、皆がそれぞれ学校に通っている意味を意識できるとよい。

■登下校時の生徒の様子について

- ・道いっぱいに広がって歩く子供たちがいる。前から人が来ても自分たちがよけようという意識が薄い。通りすがりの人が「ごめんね」と言っている。注意すると、知らない人だからか警戒された。どう声をかけたらいいのか。最近は、顔を見るとよけてくれる。

■生徒会活動について

- ・放課後の居場所としての「三中カフェ：MYHA³RÜ」をやったときの子供たちの喜びや、みんなで仲良くワイワイしているのを見ていて、本当に楽しかった。ボランティアの方々も「すごく楽しい」と言っていた。
- ・子供たちが気づいている活動しているのが素晴らしい。子供あつての学校を実現できている。
- ・校則の見直しについて、汗拭きシート・靴下の派手などの見直しが出ている。子供の力で見直しができているし、1回決めたことをまた考えているのがすごい。

■多様な学びについて

- ・学校は、校内別室支援室やオンライン、自宅学習などを駆使し、教室に行きづらさを感じている生徒への対応に取り組んでいる。
- ・高校もオンラインやチャレンジスクールなどいろいろな種類があるので、学校と繋がりながら、将来の道を選択できたらいい。

《協議結果》

第2回学校運営協議会は、主な協議内容について承認しました。

次回の学校運営協議会は、令和6年8月27日（火）15時30分より国立第三中学校で開催します。